

ガス給湯暖房機〈風呂機能付〉

エクスジェット・オート

JET **AUTO**

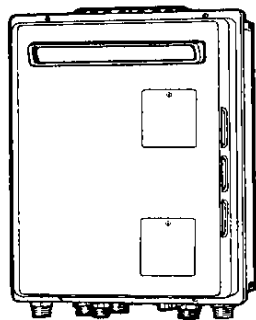
44-480型 44-483型

44-481型 44-484型

44-482型

型式名 YG1602R
YG1602RG
YG1602RQ
YG1602RM
YG1602FT

取扱説明書



44-480型

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買求めの販売店に
お問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガス給湯暖房システム（エックスジェットオート）を、お求めいただきましてありがとうございます。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

| | |
|--------------------------|-------|
| ●特長・機能のご紹介 | 1~3 |
| ●必ずお守りください | 4~6 |
| ●各部の名称 | 7~10 |
| ●器具本体・風呂アダプタ | 7 |
| ●メインリモコン | 8 |
| ●風呂リモコン | 9 |
| ●サブリモコン | 10 |
| ●運転方法と操作手順 | 11 |
| ●ご利用のしかた | 12~31 |
| ●操作前の準備と確認 | 12 |
| ●給湯・シャワー | 13 |
| ●お風呂のしたく（お湯はりを開始する前に） | 14~15 |
| ●お湯はりのしかた | 16~17 |
| ●追いだきのしかた | 18 |
| ●お風呂の温度をゆるくしたい時 | 19 |
| ●たし湯のしかた | 20 |
| ●暖房のしかた（マルチコントロールの場合） | 21~22 |
| ●暖房のしかた（マルチコントロールではない場合） | 23 |
| ●現在時刻の合わせ方 | 24 |
| ●予約時刻の合わせ方 | 25 |
| ●予約お湯はりのしかた | 26~27 |
| ●ちょっとあつめのお湯はり | 28 |
| ●ちょっとぬるめのお湯はり | 29 |
| ●ちょっと多めのお湯はり | 30 |
| ●浴室から人を呼ぶ時 | 31 |
| ●お湯はり・追いだき中の給湯・シャワーの使用 | 31 |
| ●凍結予防のしかた | 32~33 |
| ●日常の点検とお手入れ | 34 |
| ●故障かな？と思ったら | 35~39 |
| ●仕様 | 40 |
| ●アフターサービス | 41 |

特長・機能のご紹介

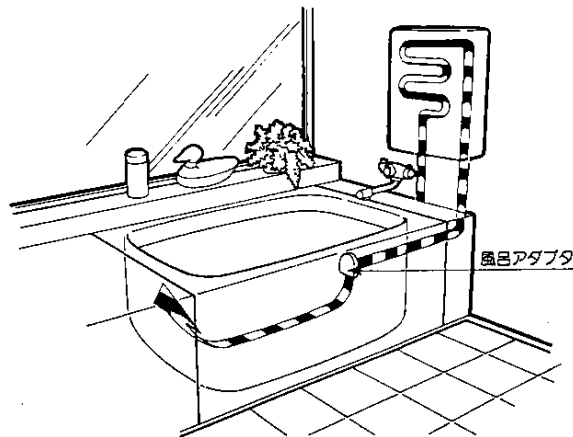
ジェットフローのお風呂を沸かせる原理



器具本体に組み込まれた熱交換器で高温水をつくり、細い銅管を通じて浴槽に高温水を直接送り込んでお風呂を沸かす、全く新しい方式です。

従って ①空だきの心配がありません。
②湯アカがたまりません。
③上下の温度差がなく沸きあがります。
などの数々のメリットがあります。
*追いだき時、高温水を直接送り込んでいますので湯量は多少増えます。

- 給湯設定温度が一目でわかるデジタル表示 /
- 給湯能力は余裕の16号 /
- お風呂・給湯・シャワーを
たっぷりお使いいただけます。
- 適温・適量の自動お湯はりができます /
- お湯はり時間の予約ができます。 /



特長・機能のご紹介

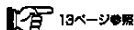
キッチン

給湯

食器の油污れも、おっくうな冬場の洗いものも、温かいお湯でイッキョに解決！



●キッチンでの給湯のしかたについては



13ページ参照

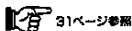
キッチン

洗面所 お風呂・給湯

お風呂のお湯はり・追いだき実行中でも、給湯は優先してお使いいただけます！



●お風呂と給湯・シャワーのしかたについては



31ページ参照

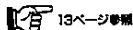
洗面所

給湯

寒い朝でも、温かいお湯で、気持ちをリフレッシュ！一日のはつらつスタート！！



●洗面所での給湯のしかたについては



13ページ参照

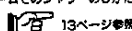
バスルーム

シャワー

オールシーズン好きなとき、好きなだけたっぷりのお湯で、さわやか全身シャワー！



●バスルームでのシャワーのしかたについては



13ページ参照

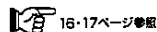
バスルーム

お湯はり

そろそろみんなが帰る時間、空っぽの浴槽からでも、あっといふ間のスピードお湯はり！



●お風呂へのお湯はりについては



16・17ページ参照

バスルーム

たし湯

お湯が減ってきた、でもご安心、ワンタッチでたし湯！



●お湯のたし方については



20ページ参照

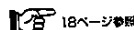
バスルーム

追いだき

湯の運くなったお父さん、ぬるくなったお湯もワンタッチでもとの温かさに！



●お風呂の追いだきについては

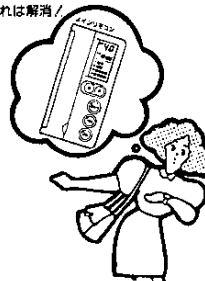


18ページ参照

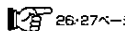
バスルーム

予約お湯はり

予約お湯はりしておけば、お好みの時間に、自動的にお湯はりを完了します。うっかり者の奥さんも、これでお風呂の入れ忘れは解消！



●予約お湯はりについては



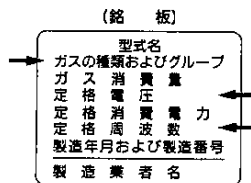
26・27ページ参照

必ずお守りください

■ご利用前に

●使用ガスの確認

器具本体前面下部にはついている銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかを必ず確かめてください。

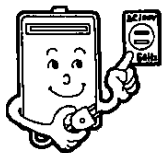


●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。



●使用電源の確認

器具の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかを必ず確かめてください。



●取付場所について

- 壁、その他の可燃物から十分離れている場所で使用してください。
- 屋外設置型は、屋内には絶対取付けないでください。
排気ガスが充満して危険です。



●屋内設置型は、屋内専用の器具です。屋外には絶対取付けないでください。

■ご利用時に

●本器の用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯および温水暖房・風呂のお湯はり・追っぴき以外の用途には使用しないでください。

●火傷にご注意

使用中および消火直後は、器具の排気口や排気筒が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。



シャワーなど使用後すぐに再使用される場合は手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬、熱い湯が出る場合がありますので、ご注意ください。)

●洗剤・入浴剤について

浴槽用洗剤には、酸・アルカリなどを含んだもの、また入浴剤には、イオウ成分を含んだものがあり、風呂アダプタを腐食させることがありますので、ご購入の際には浴槽用洗剤などのご注意文をお読みください。

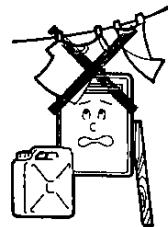


●たまった水は飲まないで

器具内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

●火災予防

器具の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。
★特に、排気口は洗たく物などでおおわないでください。



●補助用具について

この器具の付属品・補助用具以外は使用しないでください。不完全燃焼などの原因になります。

■ご利用後に

●日常の点検・手入れ

日常の点検・手入れを、必ず行ってください。
●詳しくは34ページをお読みください。

●長時間使用しない場合

必ずガス栓を開け、電源プラグを抜いてください。

給湯側 32・33ページの「器具の水を抜く方法」を参照のうえ、水抜きを行ってください。

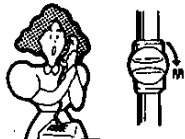
暖房側 お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

必ずお守りください

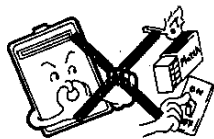
■異常時の処理

●ガス事故防止

●ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス栓を閉め、お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはよまりの大阪ガス支社にご連絡ください。



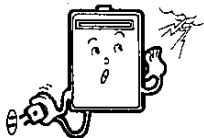
●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり（スイッチの入切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故をおこすことがあります。



●落雷のおそれがある時

●落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。

●その後、雷が過ぎかかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



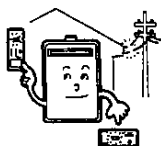
●停電時の処置

●停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。

●再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。12～31ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。

●お湯はり・進いだき中に停電すると、風呂アダプタから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉めてください。

●時刻・予約時刻ともリセットされますので通電後24～25ページに従って再度、時刻・予約時刻を合せてください。



●断水時の処置

●断水時は給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを切っておいてください。

●再通水したときは、12～31ページの「ご利用のしかた」にしたがって操作してください。

●異常時の処置について

器具が使用中にふだんと違った状態になったときや、故障・異常が生じたときは、あわてないで、運転スイッチを「切」にして、ガス栓を閉じ十分な点検をしてください。

●詳しくは35～39ページの「故障かな?と思ったら」の項をお読みください。

●凍結について

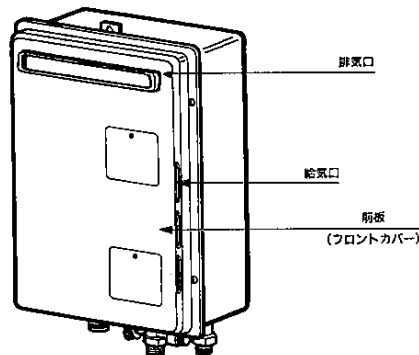
冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、器具や配管を破損することがあります。

●詳しくは32・33ページをお読みください。

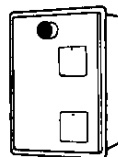
各部の名称

器具本体

■屋外設置・PS標準設置型
44-480型

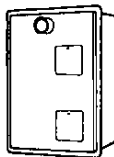


■扉内設置型
44-481型



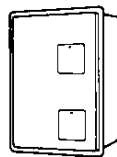
(標準型)

44-482型



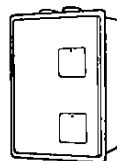
(前方排気延長型)

44-483型



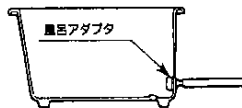
(後方排気延長型)

■扉内設置型
44-484型



風呂アダプタ

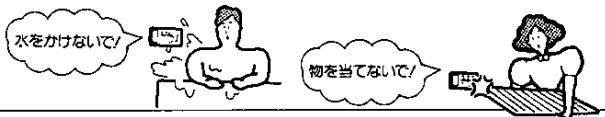
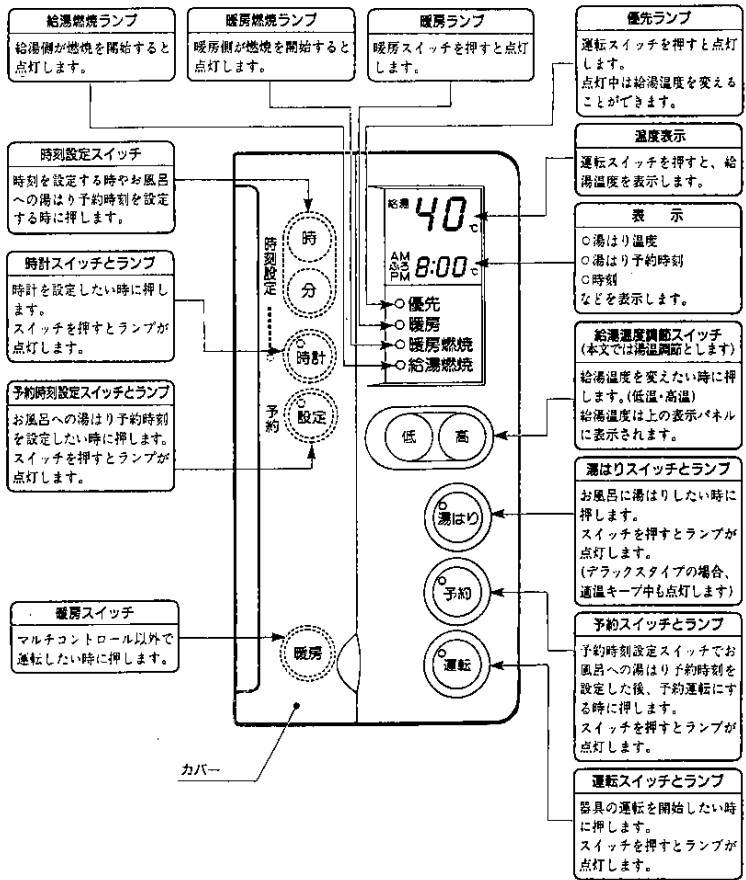
風呂アダプタには、テラックタイプと、スタンダードタイプの2種類があります。風呂アダプタの種類によって一部仕様異なります。11ページの操作方法を参照してください。



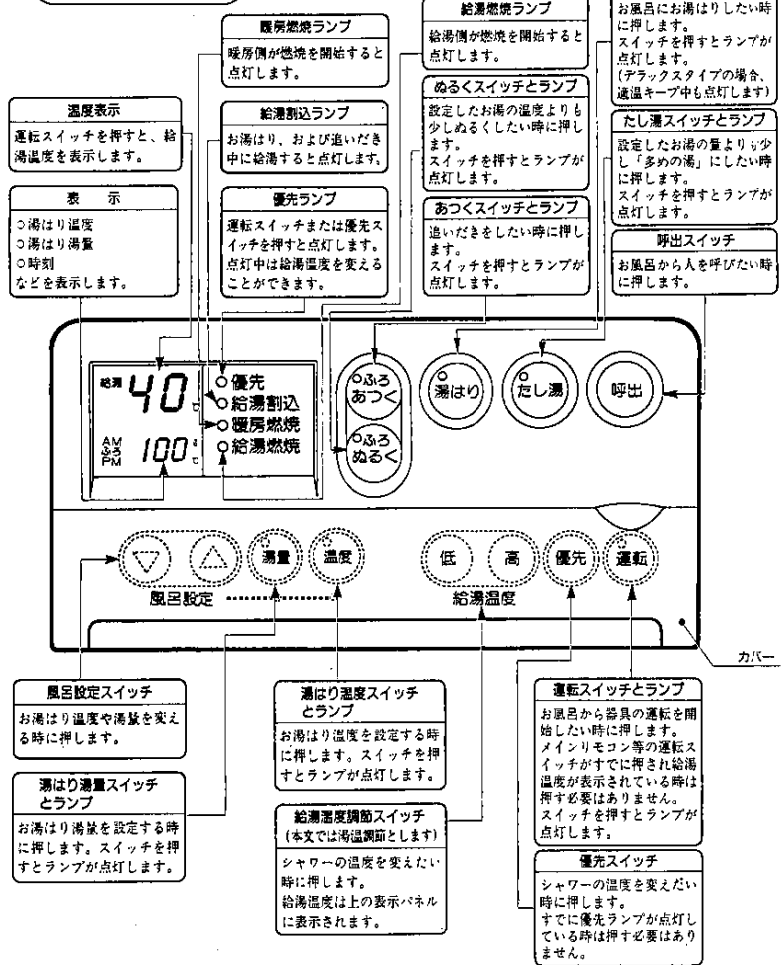
| テラックタイプ | スタンダードタイプ |
|-----------------|----------------|
| | |
| 温度検出機能付 安全装置 | 形状記憶合金 安全装置 |

各部の名称

メインリモコン

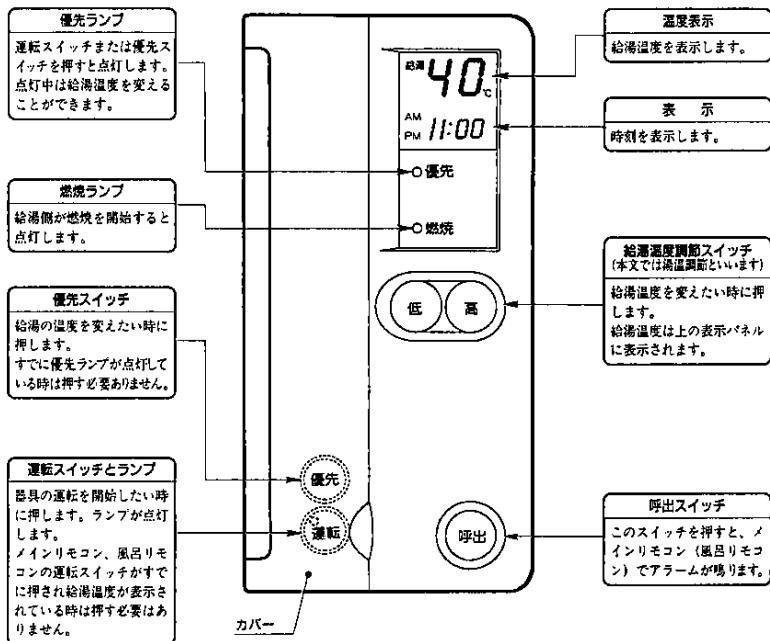


風呂リモコン



サブリモコン (別売部品)

●シャワールームや洗面所に取付けると便利なリモコンです。



運転方法と操作手順

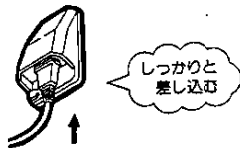
リモコン操作方法

| 操作内容 | 使用するリモコン | 機能 | リモコン操作手順 | 参照ページ |
|----------------------------|-----------------------------|---|--|----------|
| ①給湯・シャワーの温度設定 | メインリモコン 風呂リモコン サブリモコン | 使用される、給湯・シャワーの湯温をお好みによって変更できます。 | 運転 → 優先ランプ点灯確認 → 低 (高) | 13 |
| ②風呂のお湯はり | メインリモコン 風呂リモコン | 設定された温度・湯量のお湯はり後、4時間の湯温キープを行う。 設定された温度・湯量のお湯はりを行う。 | 運転 → 湯はり (デラックスタイプは、湯温キープ中、湯はりランプ点灯。) | 16・17 |
| (デラックスタイプのみ) 湯温キープ中に追いだきする | 風呂リモコン | 現在の浴槽湯温+2℃まで追いだきを行い停止後、設定温度キープ。 | 追いだき | 18 |
| (デラックスタイプのみ) 湯温キープ中にぬるくする | 風呂リモコン | 水10ℓを浴槽へ注水し停止、30分後設定温度キープ。 | ぬるく | 19 |
| (デラックスタイプのみ) 湯温キープ中に湯量を増やす | 風呂リモコン | 設定温度の湯10ℓのお湯はりを行い停止後、設定温度キープ。 | た満 | 20 |
| ③風呂の追いだき | 風呂リモコン | 浴槽湯温により、設定温度または(湯温+2℃)で停止。 連続(最大100ℓ)の追いだき。必ず湯温になったら止める。 | 運転 → 追いだき (スタンダードタイプは、湯温になったら、必ず「あつくスイッチ」切。) | 18 |
| ④風呂をぬるくする | 風呂リモコン | 浴槽へ10ℓの水を注水後、停止。 | 運転 → ぬるく | 19 |
| ⑤風呂の湯量を増やす | 風呂リモコン | 浴槽へ設定温度の湯10ℓお湯はり後、停止。 | 運転 → た満 | 20 |
| ⑥暖房 | 暖房の運転スイッチ メインリモコン | 暖房運転を行う。 | 暖房の運転 運転 → 暖房 | 21 23 |
| ⑦風呂のお湯はりを予約する | メインリモコン | 設定時間内にお湯はり完了し、4時間の湯温キープを行う。 設定時間内にお湯はり完了する。 | 運転 → 予約 (デラックスタイプは、湯温キープ中、湯はりランプ点灯。) | 26・27 |
| ⑧現在の時刻を設定する | メインリモコン | --- | 時計 → 設定 | 24 |
| ⑨風呂のお湯はりの予約時刻を設定する | メインリモコン | --- | 予約 → 設定 | 25 |
| ⑩お湯はり温度の設定 | 風呂リモコン | お湯はり温度 (湯温キープ温度) をお好みによって変更できます。 お湯はり温度を、お好みによって変更できます。 | 温度 → 設定 | 14 |
| ⑪お湯はりの湯量の設定 | 風呂リモコン | お湯はり量をお好みによって変更できます。 | 湯量 → 設定 | 15 |

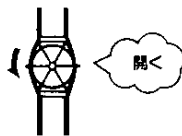
ご利用のしかた

● 操作前の準備と確認

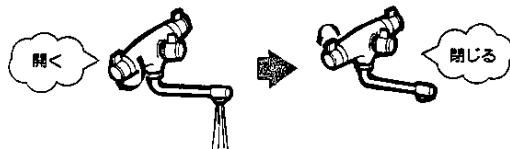
1 電源プラグをコンセントに差し込む



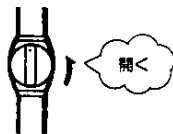
2 給水元栓を全開にする



3 給湯栓から水の出ることを確認



4 ガス栓を全開にする



給湯・シャワー キッチン 洗面所 バスルーム

メインリモコン、風呂リモコン、サブリモコンで操作ができます。

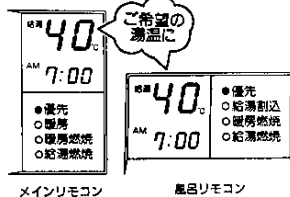
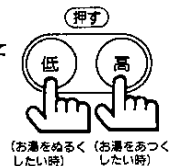
1 運転スイッチを押す

● リモコンの運転スイッチを押す。(メインリモコン、風呂リモコン、またはサブリモコン(別売部品)いずれかの運転スイッチを押す。)



2 湯温調節スイッチを押す

● 優先ランプの点灯を確認した後、お好みの温度に湯温調節を行ってください。



● 使用するリモコンの優先ランプが点灯していない時は、優先スイッチを押して、優先ランプを点灯させてください。

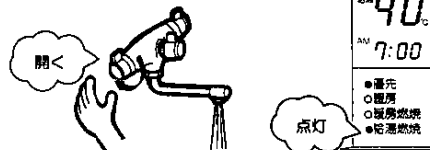


湯温調節範囲
設定できる温度は37～50℃まで、1回押すと1℃づつ、また押し続けると50℃まで連続で変化します。それ以上は、60℃と75℃です。60℃・75℃設定時はアラーム報知で「高温」であることをお知らせします。

● 給湯温度を75℃に設定している時に、優先スイッチおよび運転スイッチの「切」「入」の操作をしますと、60℃設定になり、アラーム報知で、「高温」であることをお知らせします。

● パネルに表示される温度は設定温度です。実際に出てくるお湯の温度とは配管条件等により多少異なることがあります。目安としてください。

3 給湯栓を開く(点火)

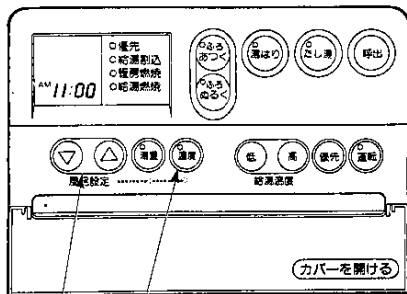


4 お湯を止める

● 給湯栓を閉じる(消火)
燃焼ランプは消灯します。

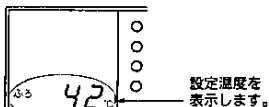
お風呂のしく(お湯はりを開始する前に)

① お湯はり温度の調節 (風呂リモコンで操作します)



●風呂リモコンのカバーを開けます

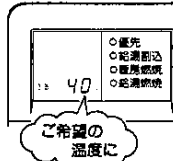
①温度スイッチを押す



②温度を変えたいときは
温度スイッチを押して10秒以内に
風呂設定スイッチを押す

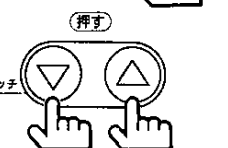
- ▽ 湯量をめくくしたいとき
- △ 湯量をあつくしたいとき

| 湯温調節範囲 | |
|--------|-----------|
| 37℃ | 1回押すごとに1℃ |
| | づつ調節できます。 |
| 48℃ | 押しつづけると連続 |
| | 的に変化します。 |



ご希望の
温度に

- 数秒後に設定表示は自動的に消えます。
- 温度確認は再度温度スイッチを押す

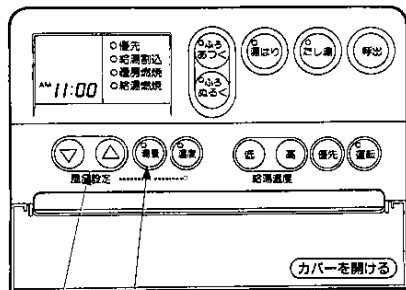


(湯量をめくくしたい時) (湯量をあつくしたい時)

ご注意

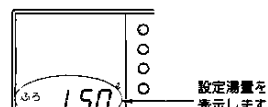
- お買い上げいただいた時にはお湯の温度は42℃に設定しています。このままでご使用になれますがお好みによって温度を変えることができます。
- お湯はり温度は浴槽により多少異なります。表示温度は目安としてお使いください。
- 設定された、お湯はり温度は停電後には、42℃に戻ります。停電後は再度設定してください。

② お湯はり量の調節 (風呂リモコンで操作します)



●風呂リモコンのカバーを開けます

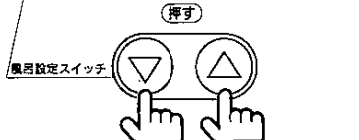
①湯量スイッチを押す



②湯量を変えたいときは
湯量スイッチを押して10秒以内に
風呂設定スイッチを押す

- ▽ 湯量を少なくしたいとき
- △ 湯量を多くしたいとき

| 湯量調節範囲 | |
|--------|------------|
| 10Q | 1回押すごとに、10 |
| | Qづつ調節できます。 |
| 640Q | 押しつづけると連続 |
| | 的に変化します。 |



(お湯はり量を少なくしたい時) (お湯はり量を多くしたい時)

ご希望の
湯量に

- 数秒後に設定表示は自動的に消えます。
- 湯量確認は再度湯量スイッチを押す



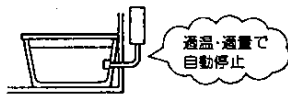
表示の数字は目安としてお使いください

| 浴槽 | めやす |
|-------|-------|
| 1人用 | 約180Q |
| 1.5人用 | 約190Q |
| 2人用 | 約240Q |

ご注意

設定されたお湯はり量は運転スイッチを「切」った後でも、また停電後でも器具が記憶していますので、お湯はり量を変更されるとき以外、操作は必要ありません。

お湯はりのしかた



●準備と確認

①排水栓を閉じる



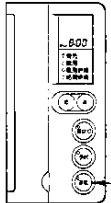
②お風呂のふたをする



●メインリモコンから行う場合

①運転スイッチを押す

メインリモコン

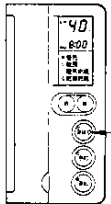


運転スイッチ



②湯はりスイッチを押す

メインリモコン



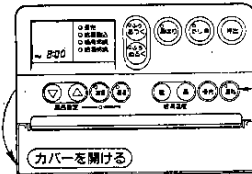
湯はりのスイッチ



●風呂リモコンから行う場合

①運転スイッチを押す

風呂リモコン



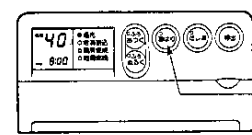
運転スイッチ

カバーを開ける

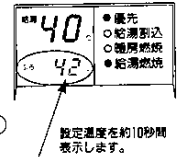


②湯はりスイッチを押す

風呂リモコン



湯はりのスイッチ



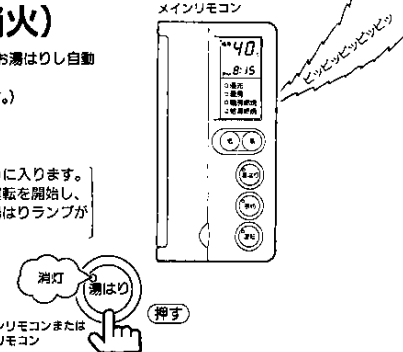
●お湯はりの停止(消火)

- 設定された温度で、設定された湯量までお湯はりし自動的に停止します。(停止しますとアラームでお知らせします。)

〈スタンダードタイプの場合〉
[アラーム報知後湯はりランプ消灯]

〈デラックスタイプの場合〉
[アラーム報知後、4時間の保温(キープ)に入ります。浴槽湯温が下がると自動的に追っただき運転を開始し、設定温度で自動停止します。保温中は湯はりランプが点灯しています。]

- 途中で停止させたい時には、メインリモコンまたは風呂リモコンの湯はりのスイッチを押してください。



ご注意
(デラックスタイプのみ)

- お湯はり停止直前に、自動的に追っただきに切りかわります。風呂アダプタの近辺はあつくなりませうご注意ください。
- 4時間の保温キープで、浴槽の湯量は少し増えますのでご注意ください。

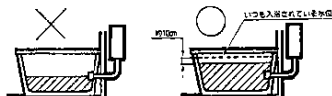
追いだきのしかた

- ちょっと「あつめ」のお風呂にしたいときに使います。
- 風呂リモコンで操作します。

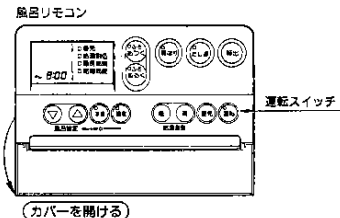


1 運転スイッチを押す

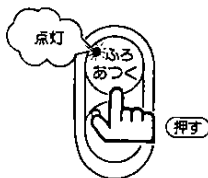
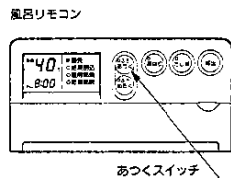
前日の残り湯を沸かす場合は浴槽内の湯量を確認して下さい。



風呂アダプタより、水位が低い場合は、水またはお湯を風呂アダプタの上(約5cm)まで入れてください。
 [沸し上げると湯量が増えますので、いつも入浴されている水位より10cmくらい低めに設定しておいてください。]



2 あつくスイッチを押す



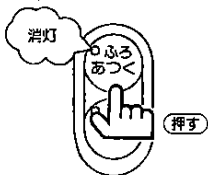
3 停止

〈スタンダードタイプの場合〉

- 経過になったらあつくスイッチを再度押す。
- 停止(消火)を忘れると浴槽から湯があふれることがあります。

〈デラックスタイプの場合〉

- 現在の浴槽の湯温より約2℃温度があがり、自動的に止まります。(浴槽の湯温が設定温度よりも2℃以上低いときは設定温度で止まります)
- 途中で停止するときは、「あつくスイッチ」を押してください。
- 保温(キープ)中にあつくスイッチを押した場合、湯はりランプは点灯したままです。



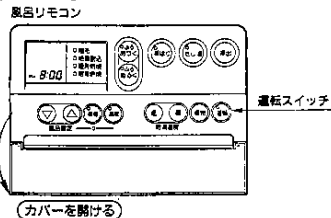
ご注意

追いだき中は風呂アダプタの近辺はあつくなりますのでご注意ください。

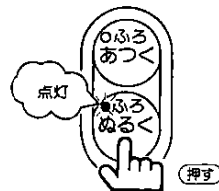
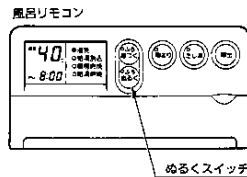
お風呂の温度をぬるくしたい時

- ちょっと「ぬるめ」のお風呂にしたいときに使います。
- 風呂リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押す



2 ぬるくスイッチを押す



[ぬるくスイッチを押すと、約10ℓ水が入り自動的に停止します。]

途中で停止したいときは、再度押してください。

(デラックスタイプの場合)

- 保温(キープ)中にぬるくスイッチを押した場合、湯はりランプは点灯したままです。

ご注意

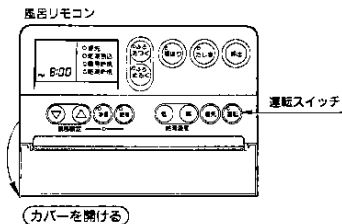
「ぬるく」は給湯(シャワー)使用中には使用できません。また給湯(シャワー)使用中に「ぬるく」を押しても受けつけません。またぬるく中に給湯(シャワー)を使用されると「ぬるく」は解除されます。「ぬるく」使用中、または使用後に給湯(シャワー)を使用すると、一時湯温が変化することがあります。

たし湯のしかた

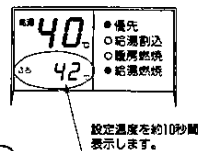
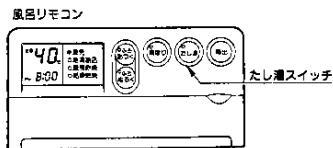


- ちょっとお風呂の湯の量を多くしたいときに使います。
- 風呂リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押す



2 たし湯スイッチを押す



3 停止

- お湯はり設定温度の湯を10Lたし湯して自動的に停止します。
- 途中で停止するときは「たし湯」スイッチを押してください。

〈デラックスタイプの場合〉

- 保温(キープ)中にたし湯スイッチを押した場合、湯はりランプは点灯したままです。



暖房のしかた(マルチコントロールの場合)



マルチコントロールシステムをお使いの場合は、メインリモコンの暖房スイッチを操作しないでください。

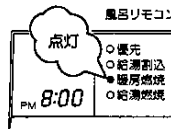
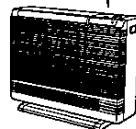
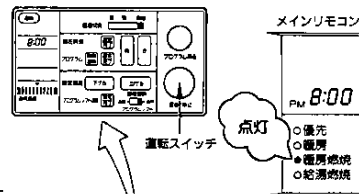
● 暖房のしかた

1 運転

放熱器の場合

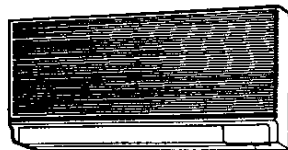
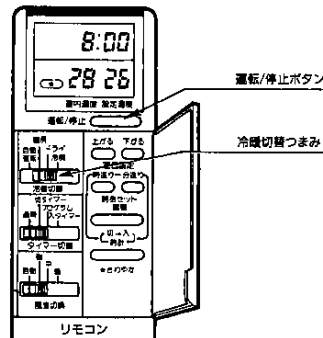
- 運転スイッチを入れる。
- 暖房を開始します。
- 燃焼中はリモコンの暖房燃焼ランプが点灯します。

※放熱器には、いろいろ種類があります。それぞれの説明書に従って操作してください。



エアコン暖房運転の場合

- ① リモコンの冷暖切替つまみを「暖房」にする。
 - ② リモコンの「運転/停止ボタン」を押します。
 - エアコン室内機の運転ランプが点灯します。
- ※エアコン室内機には、いろいろ種類があります。それぞれの説明書に従って操作してください。

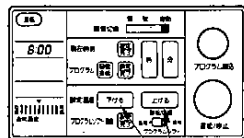


暖房のしかた

2 温度を調節する

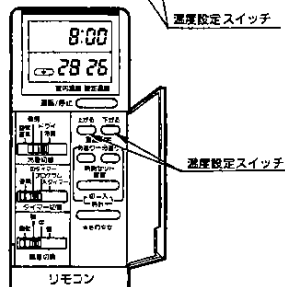
放熱器の場合

- 放熱器の温度設定スイッチで調節。



エアコンの場合

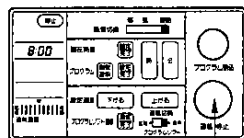
- リモコンの温度設定スイッチで調節。



3 暖房の止めかた

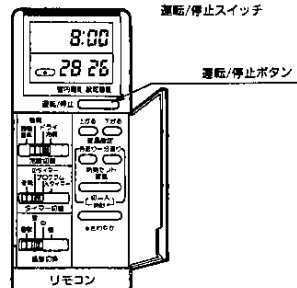
放熱器の場合

- 放熱器の運転スイッチを「切」にする。
- 運転を停止し、放熱器の運転ランプが消灯します。



エアコンの場合

- リモコンの「運転/停止ボタン」を押します。
- 運転を停止し、エアコンの運転ランプが消灯します。

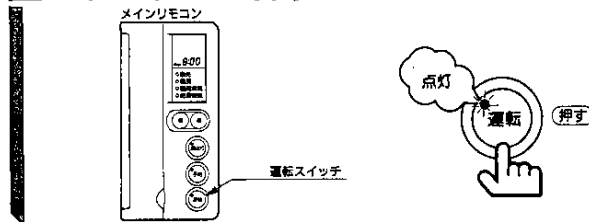


暖房のしかた(マルチコントロールではない場合)

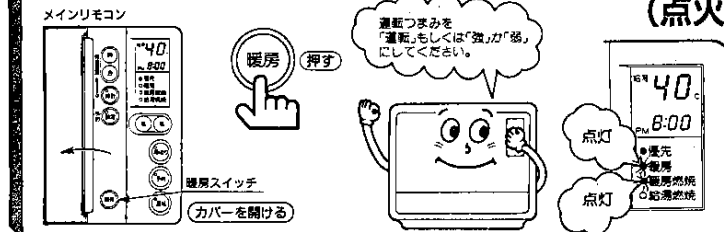
1 バルブ(暖房配管回路)を全開にする

- 放熱器に電動弁を使用している場合は、放熱器の切替スイッチを「ON」にすると自動的に「開」になります。

2 運転スイッチを押す

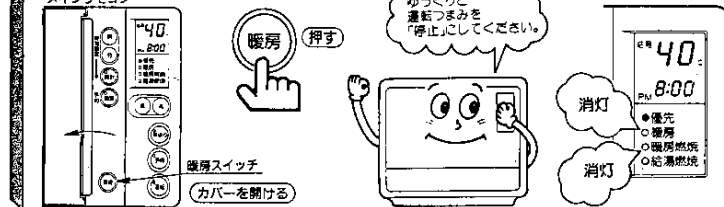


3 暖房スイッチを押し、放熱器の運転つまみを入れる (点火)



4 停止

- 放熱器の運転つまみを切りメインリモコンの暖房スイッチを切る

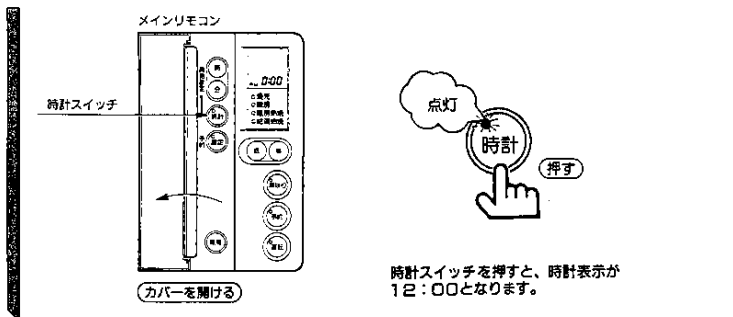


現在時刻の合わせ方

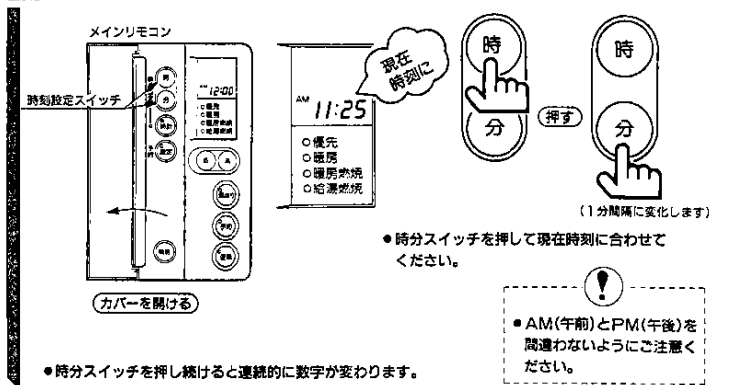
注意 約5分以上の停電後は、メインリモコンの時計表示が0:00表示に戻り、他のリモコンの時計表示は消えます。再度時計合わせをしてください。

●メインリモコンで操作します。

1 時計スイッチを押す



2 時刻設定スイッチ(時、分スイッチ)を押す



注意

- 各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると、自動的に時間をきざみ始めます。
- メインリモコンで時刻を設定すると、風呂リモコン・サブリモコンにも時刻が表示されます。

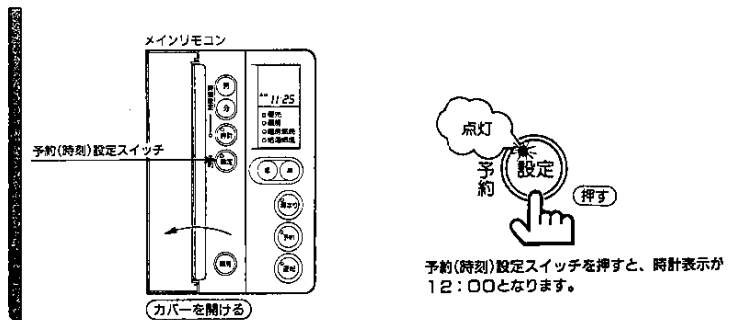
予約時刻の合わせ方

●お風呂の沸き上がり時間を設定できます。

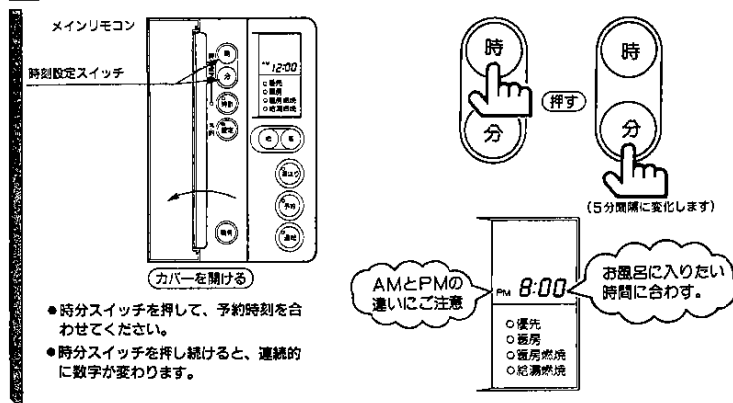
注意 約5分以上の停電後は、メインリモコンの時計表示が0:00表示に戻り、他のリモコンの時計表示は消え予約時刻も解除されます。再度現在時刻・予約時刻合わせをしてください。

●メインリモコンで操作します。

1 予約(時刻)設定スイッチを押す



2 時刻設定スイッチ(時、分スイッチ)を押す



注意

●各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると、自動的に時間をきざみ始めます。

予約お湯はりのしかた

1 お湯はり準備と確認

●排水栓を閉じる。

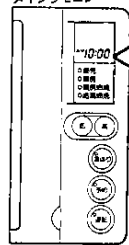


●お風呂のフタをする。



2 現在時刻を確認

メインリモコン



現在時刻と合っているか。

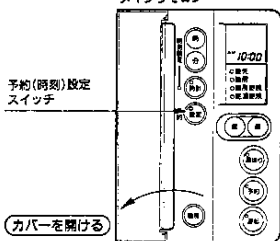
時刻が合っていない時は24ページ「現在時刻の合わせ方」を参照して合わせてください。

3 予約時刻を設定する

●25ページ「予約時刻の合わせ方」を参照してください。
(お風呂に入りたい時刻に合わせてください。)

●何時に設定したかを確認する場合は予約(時刻)設定スイッチを押してください。
(表示窓に約10秒間表示されます。)

メインリモコン



予約(時刻)設定
スイッチ

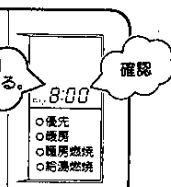
カバーを開ける

点灯
予約

設定

押す

約10秒間
表示される。

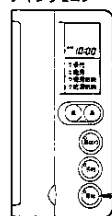


確認

●優先
●暖房
●暖房燃焼
●給湯燃焼

4 運転スイッチを押す

メインリモコン



点灯

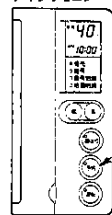
運転

押す

運転スイッチ

5 予約スイッチを押す

メインリモコン

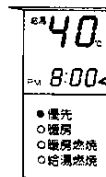


点灯

予約

押す

予約スイッチ



予約時間を
約10秒間
表示される

●優先
●暖房
●暖房燃焼
●給湯燃焼

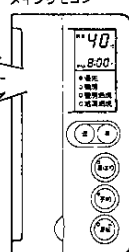
【予約中は運転スイッチを】
切らないでください。

●予約時刻前に湯はり運転に入ります。(予約ランプ消灯、湯はりランプ点灯)

6 予約運転が完了するとアラームが鳴り、お湯はりの完了を知らせます

【予約時間はお湯はり】
完了時間です。

メインリモコン



〈スタンダードタイプの場合〉

●アラーム報知後、湯はりランプは消灯します。

〈デラックスタイプの場合〉

●アラーム報知後、4時間の保温(キープ)に入ります。

●湯はりランプは、保温中(4時間)点灯しています。

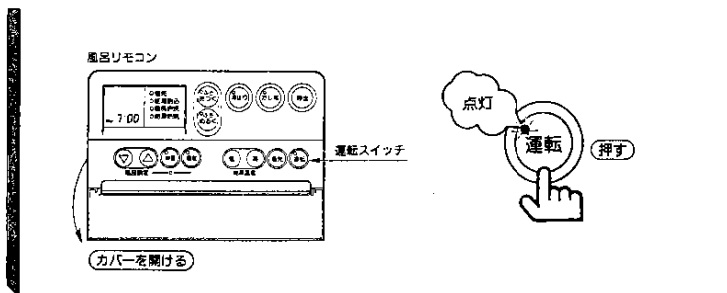
注意

●予約運転(湯はり)中に給湯を使用しますと、予約運転が一時停止するため、予約運転の完了が遅れます。

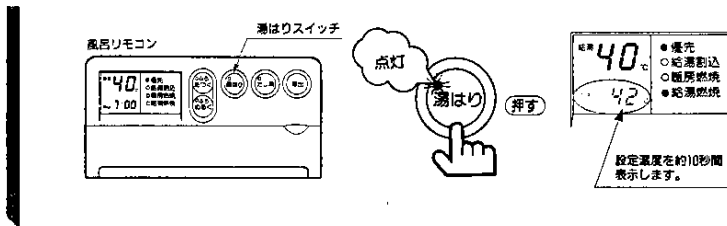
ちょっとあつめのお湯はり

●ふだんのお湯はり温度よりも、ちょっとあつめにお湯はりしたい時にご使用ください。

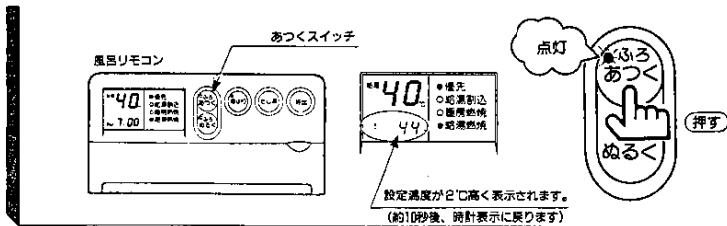
① 風呂リモコンの運転スイッチを押す



② 湯はりスイッチを押す



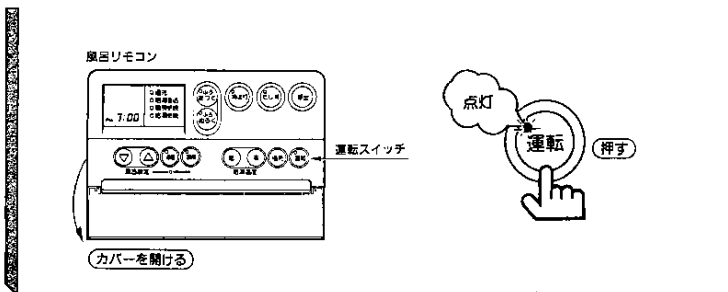
③ あつくスイッチを押す



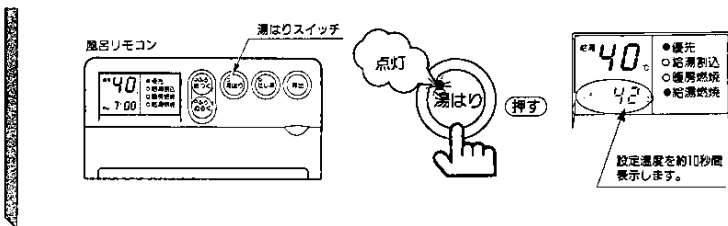
ちょっとぬるめのお湯はり

●ふだんのお湯はり温度よりも、ちょっとぬるめにお湯はりしたい時にご使用ください。

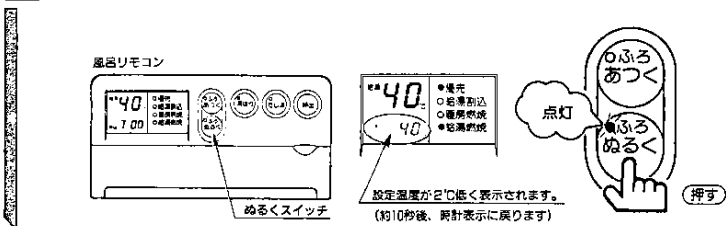
① 風呂リモコンの運転スイッチを押す



② 湯はりスイッチを押す



③ ぬるくスイッチを押す



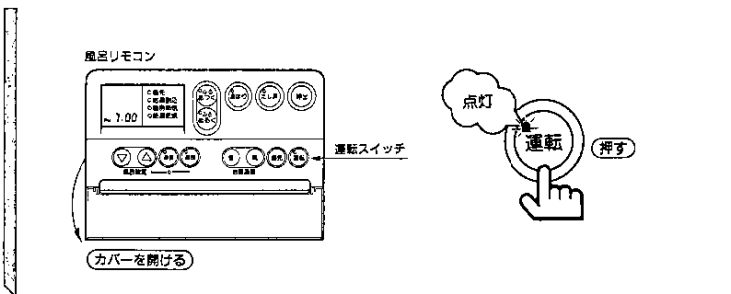
ご注意 ふだんのお湯はり温度よりも、約2°C高くなります。

ご注意 ふだんのお湯はり温度よりも、約2°C低くなります。

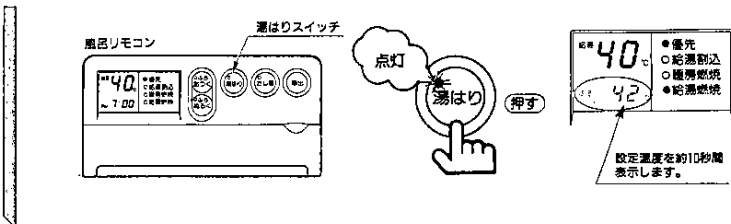
ちょっと多めのお湯はり

●ふだんのお風呂のお湯の量より、ちょっと多めに沸かしあげたい時にご使用ください。

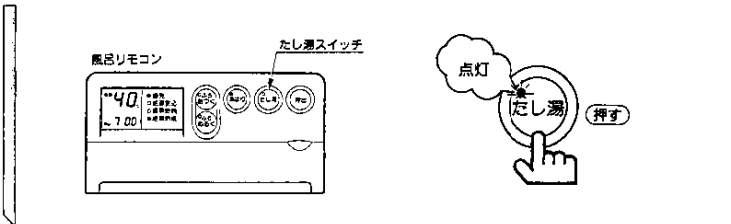
1 風呂リモコンの運転スイッチを押す



2 湯はりスイッチを押す



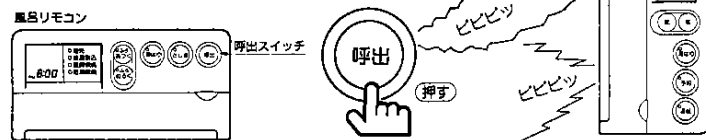
3 たし湯スイッチを押す



浴室から人を呼ぶ時 お湯はり・追いだき中の給湯・シャワーの使用

●浴室から人を呼ぶ時

- 浴室で人を呼ぶ必要が生じた時などに、声を出さずに知らせることができます。
- 呼出スイッチを押す



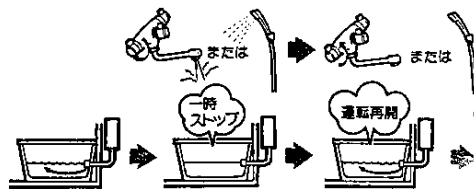
【呼出スイッチを押すと、風呂リモコンとメインリモコンの両方でアラームが鳴ります。】
1回押すとビビビッと鳴り、押し続けているとその間鳴り続けます。

●お湯はり・追いだき中の給湯・シャワーの使用

給湯栓または
シャワーを開く...

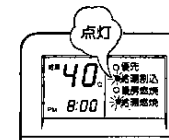
給湯栓または
シャワーを閉じると...

●（たし湯）
●お湯はりの途中
●追いだき中の途中



●お湯はりを再開してから、一時停止する前のお湯はり量を記憶していますので、設定湯量になると自動停止します。
(お湯はりが終了をアラームがお知らせします)(たし湯終了時はアラーム告知しません)

●追いだきを再開します。

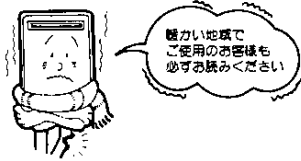


●注意 お湯はり・たし湯・追いだき中に給湯・シャワーを使用されたときには風呂リモコンの「給湯到達ランプ」が点灯してお知らせします。

●注意 ふだんのお湯はり量より約10ℓ多めにお湯はります。

凍結予防のしかた(給湯側)

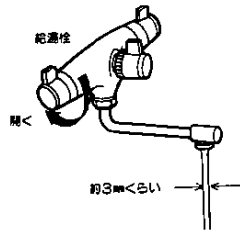
- 凍結すると器具や配管が破損し、高額の修理費がかかる場合があります。
- 凍結による修理は有料です。



A 凍結予防ヒータによる方法

- この器具には、外気温が下がると自動的に器具内を保温する凍結予防ヒータを組込んでいます。
- 凍結予防ヒータは電源プラグを抜くと作動しません。緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。
- 凍結予防ヒータは、リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。
- 外気温が極端に低く(庭のたまり水など凍るおそれのある日)になりますと、この凍結予防ヒータだけでは効果ありません。このような場合は、次のBまたはCの方法を行ってください。

B 水を流す方法 (一般的な方法)



- ガス栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にして、給湯栓を開け、1分間に約200cc(牛乳びん1本分くらい)の水を流してください。
- 流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後にもう一度流量をお確かめください。

C 器具の水を抜く方法 (入居前や長期不在の場合)

- この方法は、給水配管の凍結予防はできませんが、器具の破損を予防するには最もよい方法です。
- 33ページの①～③の手順により器具内の水を抜いてください。



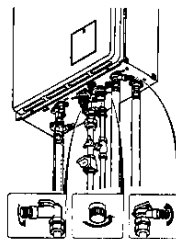
外気温が低くなる恐れのある時は、浴槽のお湯を最後の人の入浴後必ず排水してください。



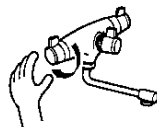
▼凍結予防のしかた

給湯側

- ①リモコンの運転スイッチを「切」。
- ②ガス栓・給水元栓を閉じる
- ③水抜き栓(3ヶ所)を開ける



- ④給湯栓を全開にする



●復帰のしかた

上記①～④を逆に行なう

- ①給湯栓を閉じる
- ②水抜き栓(3ヶ所)を閉じる
- ③ガス栓・給水元栓を開く

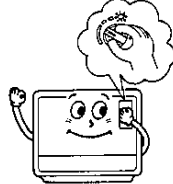
「ご利用のしかた」(12～31ページ)に従って再使用してください。

暖房側

●凍結予防運転による方法

- ①リモコンの運転スイッチを切る
- ②各部屋の操作つまみを「空」にする

※放熱器(エアコン等)は種類によって、凍結予防運転の方法が異なるため、放熱器の説明書をお読みください。



- ③あとは、外気温が低くなると自動的にポンプが回り、凍結を予防します。

不凍液について



暖房側の凍結予防には不凍液も使用しています。不凍液は適正濃度を保つため1年に1度点検が必要です。お買求めの販売店、担当メテ会社、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。



凍結したとき

- ①ガス栓・給水元栓を開けてください。
- 凍結したまま使われていると、器具に異常を生じる場合があります。
- ②凍結が解けるまで待ち、その後水漏れがないことを確認のうえご使用ください。

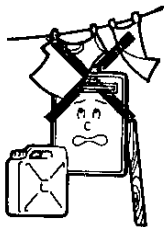
日常の点検とお手入れ

●点検・手入れの際の ご注意

- 点検・手入れの前には必ずガス栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行ってください。
- 器具の前板などははずさないでください。
【器具やリモコンは絶対に分解しないでください。】

●点検

- 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？



●お手入れ

①前板のそうじ

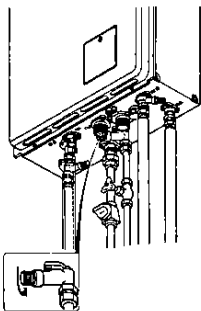
器具本体・リモコンの表面が汚れたときは、やわらかい布に台所用洗剤（中性洗剤）をつけてふき取ってください。シンナー・ベンジンなどではふかないでください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますので、ぬらさないようにしてください。

②水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。



●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、運転スイッチを、「入」にして、給湯栓を開き、器具が正常に作動しているか確認してください。万一、異常音、異臭を感じられたときは、お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはもよりの大阪ガス社社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- ①ご使用上支障がない場合でも、安全により長くご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。
- ②本製品は一般家庭用の製品です。業務用にご使用の場合は器具を正常にお使いいただくために、定期点検（年2回程度）をお受けください。（有償）
詳しくは、お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはもよりの大阪ガス社社へご相談ください。

故障かな？と思ったら

●こんな場合は異常ではありません。

| こんな場合 | 理 由 |
|---|--|
| 給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない。 | 器具から給湯栓までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。 |
| 燃焼ランプが点滅する。 | 初回点火時や長時間使用しなかった後は、ガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナに着火しないときがあります。運転スイッチをいったん「切」再操作。または、放熱器などの運転スイッチを「切」再操作してください。 |
| 給湯栓を絞らずに水になった。 | この器具は、水量が約2.0ℓ/面以下になったときは消火します。 |
| 低温のお湯が出ない。 | 夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。 |
| お湯が白く濁って見える。 | これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い全く無害なものです。 |
| 排気部から白煙が出る。 | 外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。 |
| 出湯停止後もファンの回転音がある。 | 再使用時の点火をより早くするため約7分間回転しています。 |
| 冬期など寒いとき暖房のポンプが自動的に動く。 | 凍結予防のため、ポンプの自動運転を行います。 |
| 給湯の湯温が変化する。 | 2ヵ所で給湯の同時使用をすると湯温が変化することがあります。特にシャワー使用中の同時使用はやめてください。 |
| お湯はり、あつく、たし湯、スイッチを入れても、すぐに燃焼ランプが点灯しない。 | 浴槽へ急激に湯（水）を流さない様に制御しているためで異常ではありません。 |
| お湯はり、遅いとき開始時、「ポコッ」という音がある。 | 配管中の空気が風呂アダプタより1～2秒出てくる音で異常ではありません。 |
| 予約ランプが消えている。 | 予約スイッチを入れても予約した時刻になる前に湯はり、あつく、ぬるく、たし湯スイッチを押すと、予約は解除されますのでご注意ください。 |
| パネル表示が○：○○になっている。 | 停電後、再通電するとパネルの時計表示が○：○○になります。再度設定をしてください。 |
| 給湯設定温度が75℃のとき、運転スイッチの「切」「入」または優先スイッチの「切」「入」によって60℃に変わる。 | それぞれのリモコンは前回設定した給湯温度を記憶していますが、75℃は、安全のために60℃に記憶します。 |
| 暖房シーズンオフ時に給湯を使用するとポンプが回わる。 | ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを回わしています。 |

故障かな?と思ったら

●故障表示(OKモニター)

| パネル表示 | 異常報知内容 | 処置方法 |
|-------|-------------------|--|
| 111 | 給湯バーナ不着火 | ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作 |
| 113 | 暖房バーナ不着火 | ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作 または、放熱器などの運転スイッチをいったん「切」、再操作 |
| 121 | 給湯バーナ途中消火 | ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作 |
| 123 | 暖房バーナ途中消火 | ガス栓を全開にして、運転スイッチをいったん「切」、再操作 または、放熱器などの運転スイッチをいったん「切」、再操作 |
| 151 | 風呂アダプタ閉塞、または断水 | 浴槽にアダプタの上まで湯を入れる、または通水するまで待ち、再操作 |
| 161 | 給湯高温検出 | 運転スイッチをいったん「切」、再操作 |
| 163 | 暖房高温検出 | 運転スイッチをいったん「切」、再操作 または、放熱器などの運転スイッチをいったん「切」、再操作 |
| 173 | 暖房回路の不具合①) | ※ |
| 311 | 給湯サーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 321 | 給水サーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 331 | 風呂アダプタサーミスタ系統の不具合 | ※(テラックスタイプのみ) |
| 343 | 暖房サーミスタ系統の不具合 | ※ |
| 433 | 暖房回路の不具合②) | ※ |
| 543 | 水位センサ系統の不具合 | ※ |
| 610 | 燃焼ファン系統の不具合 | ※ |
| 710 | 電装系統の不具合 | ※ |
| 760 | リモコン系統の不具合 | ※ |

(処置方法)

●処置後も故障表示をくり返すときや、上記以外の表示、また※印の場合はお買求めの販売店、担当メンテナンス会社、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

●安全装置の種類とそのはたらき

①立消え安全装置

万一、使用中にバーナの炎が消えたときは、安全装置が動いて自動的にガスを止める装置です。

②燃焼ファン回転数検知装置

ファンが所定の回転数で回らなくなった場合には、検知装置が動いてガスを自動的に停止し、運転が止まります。

③過熱防止装置

万一、器具が異常温度上昇したときは、ガスを自動的に停止します。

④空だき防止装置(暖房)

暖房回路の水が減りますと水位センサーが作動して自動的に運転が止まります。

⑤過圧防止安全装置(過圧逃し弁)(給湯)

器具内の圧力が異常に上昇したときに作動し、圧力を下げて損傷を防ぎます。器具の停止直後に過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動して水が出るがありますが故障ではありません。

●屋内設置型は床面をぬらさない様に過圧防止安全装置(過圧逃し弁)に付いているチューブにより支障のない所へ排水処理してください。

⑥凍結予防装置(給湯)

32・33ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

⑦電流ヒューズ

過電流が流れますと、自動的に運転を停止します。

⑧空だき安全装置(給湯・暖房)

万一、バーナの火が消えずに、湯温が異常温度上昇したときは、ガスを自動的に停止します。

⑨停電時安全装置

使用中に停電になると停電安全回路が作動し、ガスを自動的に停止し、運転が止まります。

⑩水量センサー

給湯量を消火水量以下に絞りますと、ガスを自動的に停止します。

⑪漏電安全装置(漏電しゃ断器)

この器具は、万一漏電した場合に漏電安全装置が動いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。再度同じ現象が起きたときは、お買求めの販売店、担当メンテナンス会社、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。



空だき安全装置が作動する際には、器具の損傷を防ぐため

●給湯側——過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動し高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

仕様

| 機種名 | | ガス給湯暖房機 | | | |
|-------|----------|-------------------------------------|------------------------|------------------------|----------|
| 型式 | YG1602PA | YG1602PB | YG1602PC | YG1602PD | YG1602PE |
| 品番 | 44-480 | 44-481 | 44-482 | 44-483 | 44-484 |
| 種類 | 給湯方式 | 先止め式 | | | |
| | 暖房方式 | 温水循環方式 | | | |
| 設置 | 給湯方式 | 屋外用 | | | |
| | 暖房方式 | 屋外設置方式 | | | |
| 点火 | 方式 | 電子イグニタによる連続放電点火式 | | | |
| | 寸法 | 高さ615mm×幅490mm×奥行200mm | 高さ198mm×幅98mm×奥行24.5mm | 高さ98mm×幅198mm×奥行24.5mm | |
| 外形寸法 | メインリモコン | | | | |
| | 風呂リモコン | | | | |
| 重量 | 本体 | 33kg | | | |
| 燃費 | 給湯・追いだし | 0.15kgf/m ³ | | | |
| | 使用水圧 | 1.5kgf/cm ² 以上 | | | |
| 給湯水量 | 給湯 | 2.5Q/min | | | |
| 暖房ポンプ | 機外揚程 | 5.4mH ₂ O(5.0Q/minのとき) | | | |
| | 制御方式 | 電子式ガス比例制御および水量比例制御方式 | | | |
| 温度調節 | 給湯・追いだし | 電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式 | | | |
| | 暖房 | 約37℃から約75℃まで16段階 | | | |
| 出湯量 | 給湯 | 約93℃ | | | |
| | 追いだし | 約37℃から約48℃まで12段階 | | | |
| 排気ファン | 給湯 | 約98℃または約80℃、約70℃、約65℃の3段階 | | | |
| | 追いだし | 2.5~14Q/min | | | |
| 制御方式 | 給湯 | (4~6Q/min) | | | |
| | 追いだし | 8~14Q/min | | | |
| 安全装置 | 給湯・追いだし | 負荷による比例制御 | | | |
| | 暖房 | 負荷による比例制御 | | | |
| 使用電源 | 電圧 | AC100V | | | |
| | 周波数 | 60Hz | | | |
| 消費電力 | 給湯 | 166W | | | |
| | 暖房 | 180W | | | |
| 接続 | ガス | 凍結予防運転動作時220W | | | |
| | 給水・給湯 | 15A(R1/2)オネジ | | | |
| 付属 | 風呂 | 15A(R1/2)オネジ | | | |
| | 暖房 | 15A(R1/2)オネジ | | | |
| 電気 | オーバーフロー | 15A(R1/2)オネジ | | | |
| | メインリモコン | 本体電源 AC100V 60Hz 3φ(うち1心アース用) | | | |
| 付属品 | 風呂リモコン | メインリモコン~本体 DC24V 2φ | | | |
| | 風呂リモコン | 風呂リモコン~本体 DC24V 2φ・風呂アダプタ用 DC24V 2φ | | | |
| 付属品 | 風呂リモコン | メインリモコン(一式)・風呂リモコン(一式)・配管用継手類 | | | |

| 使用ガスグループ | 1時間あたりのガス消費量(kcal/h) | | | 標準出力(kcal/h) | |
|----------|----------------------|-----------|-----------|--------------|-------|
| | 全ガス消費量 | 給湯ガス消費量 | 暖房ガス消費量 | 給湯 | 暖房 |
| 都市ガス用13A | 38,800 | 30,000 | 8,800 | 24,000 | 7,000 |
| LPGガス用 | 3.23 kg/h | 2.50 kg/h | 0.73 kg/h | 24,000 | 7,000 |

- 水温+25℃上昇時の出湯能力：(16Q/min)
- 水温+40℃上昇時の出湯能力：10Q/min
- ()は混合水栓使用した場合

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 35~39ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買求めの販売店、担当メンテ会社、またはよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品名……ガス給湯暖房機(エックス ジェット オート)
- (2) 品番……前面右下部に貼付してあります。

(例)

| |
|----------------|
| (N)44-480(U) |
| 大阪ガス株式会社 |
| 744 480 03 |
| (BD-243RFA-JL) |

- (3) 現象……(できるだけ詳しく)
- (4) 履歴……(できるだけ詳しく)

転居される場合

ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類を確認のうえ、お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- ただし、ガスの種類によって調整できない場合があります。

保証書

この器具には保証書がついています。

- このガス給湯暖房機は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ① 無料修理期間経過後の修理については、お買求めの販売店、担当メンテ会社、またはよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
 - ② 補修用性能部品の最低保有期間は、製造中止後10年です。
- その後の修理は補修用性能部品がなくて修理できない場合がありますので、ご了承ください。
- ※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。